

より一層の健康政策の推進で 住みよい安全・安心な 大田区を目指します!

11月28日から12月7日の会期で、大田区議会第4回定例会が開催されました。

大田区議会公明党は以下の趣旨において、代表質問・一般質問を行いました。

代表質問には大橋武司議員が登壇し、区内でも増加傾向にある空き家の除去に対する支援制度や懸念されている自然災害発災時における避難所のあり方、さらに本年10月末時点で3億8千500万円の被害が発生している特殊詐欺への対策強化を質問した他、「自転車盗難対策」「がんを患った方への支援」「特定健診」「地域生活支援拠点整備」「若年性認知症支援」「産業振興」「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業」「おおた教育振興プラン」「hyper-QUの取り組み」について質問・提案を行いました。

一方、一般質問では末安広明議員が高齢福祉の視点から、区内の高齢者のみ世帯の現状を明らかにしたうえで、社会的孤立や孤独死を防ぐためにも見守り事業拡充の必要性を訴え、高齢者が安心して自宅で生活が営める環境づくりを求めた他、「住宅確保要配慮者に対する支援」「がん検診」について質問・提案を行いました。

次に登壇した広川恵美子議員は、民間活力による地域課題の解決や経済の活性化に期待が寄せられている行政情報のオープンデータ化を取り上げ、本区における利活用の方向性や安全対策・職員育成などについて質問した他、「障害者総合サポートセンターにおける学齢期の発達障害児支援」「区内企業への働き方改革支援」について質問・提案を行いました。

大田区議会公明党は地域の皆さまの声を大切に、区や地域が抱える諸課題の改善に向けて全力で取り組んでまいります。



代表質問：大橋 武司議員



一般質問：末安 広明議員



一般質問：広川 恵美子議員

第108号議案「大田区長の在任期間に関する条例を廃止する条例」が可決されました

第4回定例会に追加議案として上程された第108号議案について、総務財政委員会での審議を経て、12月7日の本会議最終日に各会派による討論が行われ賛成多数で可決されました。

本議案の説明で松原区長は、「熟慮に熟慮を重ねた結果、次の世代にしっかりと引き継げる地域社会をつくることを何よりも優先した」として、「引き続き区政に邁進して参る」と4期目の出馬表明。その上で、平成19年に松原区長の提案で制定した「大田区長の在任期間に関する条例」を廃止する条例が提出されました。

これに対し、大田区議会公明党を代表し松本幹事長は、「3期を超えると、そのことをもって弊害が生じ、区政の活力が損なわれるとすることについて、合理的な理由を見出すことは困難なように思えます。活力ある区政は、

区長の在任期間に関わらず、常に追求していかなければならないこととあります。(中略)

この度の条例に我が会派としては反対するものではありませんが、今後ともどなたが区長になられようとも、それが何期目であっても、権力の集中、施策の形骸化、行き過ぎた投資など、少しでも懸念されるような事態、おごりや慢心のような隙があったならば、その際には、我が会派としては強く指摘させていただきます。ご自身で提案され、議決された条例をまたご自身で廃止するため条例を提出されたことも含め、地方自治体の首長をどうするかについては、有権者の判断に委ねられるべきものとあります。」と訴えました。



討論：松本 洋之議員

トピックス 1

風しん予防接種助成事業の対象者が拡大されました

概要 免疫のない妊婦が風しんにかかると、眼や耳、心臓に障害のある子どもが生まれることがある先天性風しん症候群の発症を防止するため、大田区では平成26年度から抗体検査・予防接種に対する助成事業を行っています。

現在は要件に該当する女性のみを予防接種助成の対象としていましたが、平成30年11月より男性も、風しん予防接種事業の助成対象となります。

- 対象要件**
- 1) 妊娠を予定または希望する女性
 - 2) 妊娠を予定または希望する女性のパートナー
 - 3) 妊婦のパートナー
- ※接種日現在、大田区に住民登録がある方
 ※19歳以上の方
 ※抗体検査の結果、低抗体者であると判明した方

接種費用 無料(全額助成)

お問い合わせ●感染症対策課：03-5744-1263

トピックス 2

大田区立六郷図書館がオープン

老朽化に伴う改築工事を進めている六郷図書館は、平成30年12月14日、新たに地域の情報拠点として開館します。新しい六郷図書館では誰もが使いやすいユニバーサルデザインを取り入れ、地域の情報拠点として、また子どもから高齢者まで全ての区民の学びの場として整備を進めています。館内の蔵書数は約9万冊。授乳室やオストメイト対応の「だれでもトイレ」の他、視覚障がい者のための対面朗読室を備えた優しい図書館に生まれ変わります。また、多目的室を設置して、図書館でのボランティア活動や読書活動の推進に役立てます。



- 施設概要**
- 住所：大田区南六郷 3-10-3
 運営法人：テルウェル東日本株式会社
 1階…483.82㎡(内駐輪場 43.95㎡)
 2階…526.32㎡ 3階…408.02㎡

お問い合わせ●六郷図書館：03-3732-4445

トピックス 3

11月26日『羽田地域力推進センター』がオープンしました

羽田地域力推進センターが11月26日から業務開始となりました。当センターは、特別出張所や従来の文化センター機能などに加え、高齢者の総合相談窓口である「地域包括支援センター羽田」、高齢者の通いの場である「シニアステーション羽田」、中学生、高校生向けの施設「中高生ひろば羽田」を備えた複合施設です。

地域包括ケアシステムの中核となる地域包括支援センターを地域力の推進拠点である特別出張所と複合化をすることで、さらに身近な存在となり、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を整えました。

高齢福祉の課題の一つである認知症について、大田区では「誰でもかかる可能性のある身近な病気」として、認知症の人とその家族が安心して暮らせる地域づくりの一助となる「大田区オレンジガイド」と題した冊子を発行するほか、認知症サポーター養成講座の開催や高齢者見守りメールの開設など、様々な認知症対策に取り組んでいます。また昨今、その発症が増加している若年性認知症につきましても課題認識をもち、ご本人やご家族

への幅広い支援策を推進していきますが、羽田地区における事業拠点としても羽田地域力推進センターが機能していきます。

「シニアステーション羽田」では、交流の場や居場所づくりのほか、高齢者の元気維持や介護予防活動などの事業も実施されます。また、「中高生ひろば羽田」は区内初の中高生専用施設として談話室と音楽スタジオを備え、中学生、高校生の活発な交流や主体的な活動、悩み事に対する相談が行える場としての活用が期待されます。



- 施設概要** 住所：大田区羽田 1-18-13
- 1階…羽田特別出張所
 - 2階…地域包括支援センター / シニアステーション羽田
 - 3階…羽田文化センター(地域活動施設) / 中高生ひろば羽田
 - 4階…羽田特別出張所会議室



松本 洋之
団長 / 幹事長 / 議会運営副委員長 / 総務財政委員 / オリンピック パラリンピック 観光推進特別委員



岡元 由美
こども文教委員長 / 交通臨海部活性化特別委員



勝亦 聡
副議長 / こども文教委員



広川 恵美子
副幹事長 / まちづくり環境副委員長 / 議会運営委員 / 羽田空港対策特別委員



秋成 靖
オリンピック パラリンピック 観光推進特別委員 / 健康福祉委員



玉川 英俊
羽田空港対策特別副委員長 / 健康福祉委員



田村 英樹
監査委員 / 地域産業委員



大橋 武司
地域産業委員長 / 防災安全対策特別委員



小峰 由枝
地域産業委員 / 羽田空港対策特別委員



椿 真一
政調会長代行 / こども文教委員 / 交通臨海部活性化特別委員



田島 和雄
まちづくり環境委員 / 防災安全対策特別委員



末安 広明
政調会長 / 総務財政副委員長 / 議会運営委員 / オリンピック パラリンピック 観光推進特別委員

ご意見・ご要望をおよせください

大田区議会公明党
TEL 5744-1488
FAX 3730-2668

弁護士による無料法律相談を行なっています

第1、第3木曜日 午後2時から大田区議会公明党控え室で行なっています。予約のない方の無料相談は受けられません。当日正午より予約受付電話(☎5744-1488)を行なった上でおい下さい。

<http://www.komei-ota.jp>

大田区議会公明党 検索

大田区議会公明党の公式ホームページがスマートフォン、タブレットに対応しました。

